

SP300

4軸ドローン

14⁺

取扱説明書

ご使用前に取扱説明書を必ずお読みください。今後参照するように、大切に保管してください。

》 声明と安全上のご注意

1. 点灯中のライトを直視しないでください。



2. ご注意: 処分したドローンと古い電池は、地方自治体または国の法律や規制に従って廃棄してください。



3. 自然水域、樹木、国道、送電線、障害物、人の多い場所の近くで本品を飛行させないでください。



4. 風、雪、雨、霧、霰、雷、竜巻、台風などの厳しい気象条件で本品を飛行させないでください。



5. 作動中、常に安全距離を維持してください。髪の毛、リボン、ネックレス、ネクタイなどを避けてください。



6. 本品は玩具として扱わないでください。14歳未満のお子様は本品を使用しないでください。

14⁺ ✓

7. 本品を目視範囲内で飛行させるようにご注意ください。



8. 地方公共団体が定める条例などをすべて遵守し、適切な許可を取得し、リスクを理解したうえで本品を飛行させてください。



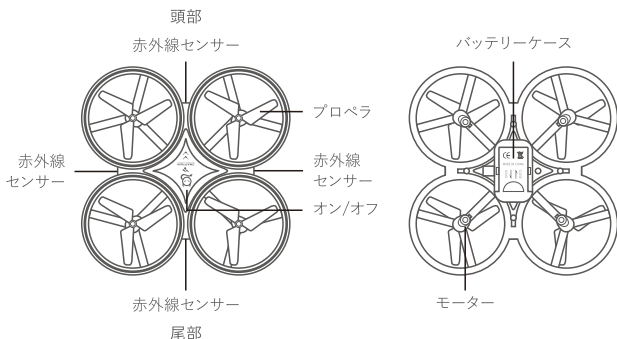
本品のご使用により直接的若しくは間接的な発生する事故、怪我、または法的責任について、弊社が一切の責任を負いかねます。本書はご利用様が遵守すべく重要な注意事項をまとめますが、これらに限られません。弊社は本書を更新する権利を留保します。

》 定期的なお手入れや整備

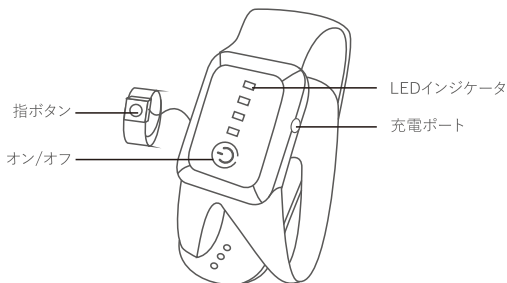
1. ぶつかりしたり若しくは激しい衝撃を与えられた後、本品は徹底的にチェックしてください。
2. バッテリーが冷えるまで充電しないでください。
3. 長期間使用しない場合、バッテリーを取り外してください。
4. 充電が完了した後、USBケーブルを抜いてください。
5. 本品とそのリモコンは直射日光の当たらない涼しく乾燥した場所に保管してください。
6. カーペット、木製の床、台所のなどの可燃性のある物質の近く若しくは導電性の表面でバッテリーを充電しないでください。
7. バッテリーは弊社が用意しているオリジナルのものをご使用ください。間違ったタイプのバッテリーを使用すると、火災の危険性があります。
8. 爆発の原因となりますので、電池を火やストーブの中に放り込んだり、切断したり、機械で圧迫したりしないでください。
9. 爆発を起こしたり、可燃性の液体やガスが漏れたりする恐れがありますので、バッテリーを高温にさらさないでください。
10. 爆発の原因となったり、可燃性の液体やガスが漏れることがありますので、バッテリーを極端に低い空気圧にさらさないでください。
11. バッテリーの寿命を延ばすために、長期間使用しない場合は少なくとも3か月ごとに1回充電してください。

》 商品の紹介

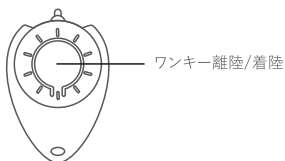
SP300ドローン



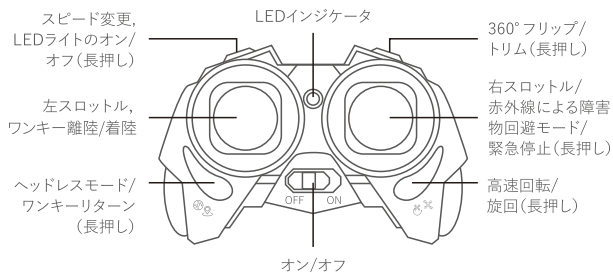
Gセンサーウォッチ



水滴型リモコン

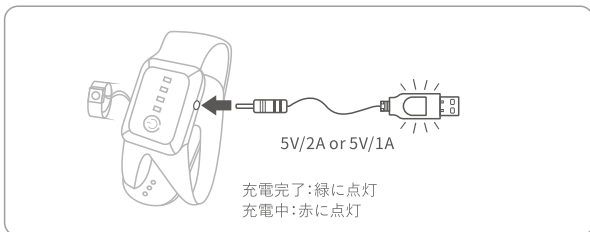


標準ミニリモコン

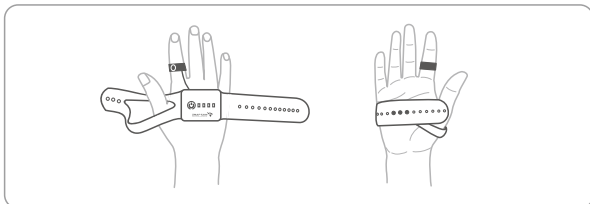


》 フライトの準備

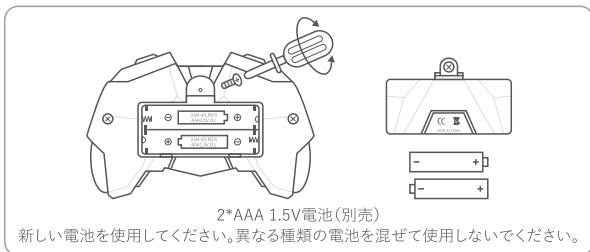
1. Gセンサーウォッチを充電します。



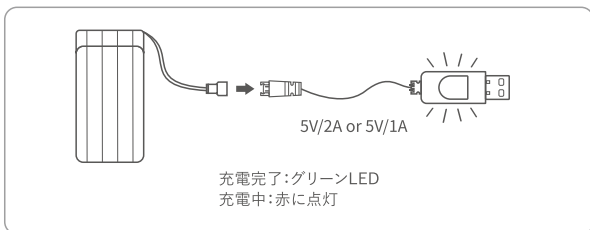
2. 充電が完了したら、手のひらにウォッチを装着します。



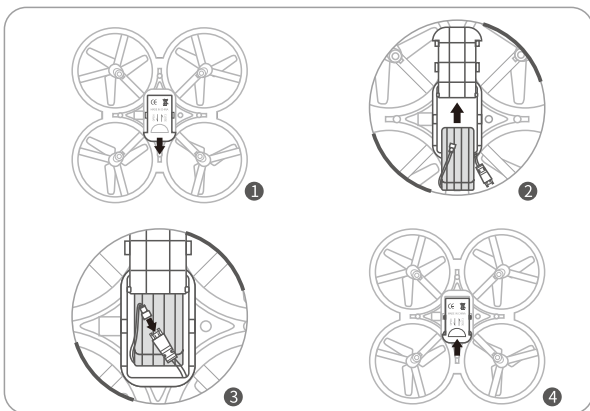
3. バッテリーを取り付けます。



4. ドローンのバッテリーを充電します。



5. フル充電された後、ドローンのバッテリーを取り付けます。



● ご注意:

- ① 安全のため、付属した純正バッテリーとUSBケーブルを使用してください。
- ② 寒い気候で、バッテリーによる飛行時間が縮まる恐れがあります。
- ③ 鋭い物の近くでLi-ionバッテリーの使用はしないでください。
破裂若しくは火事の恐れがあります。

》 操作方法

i 重要

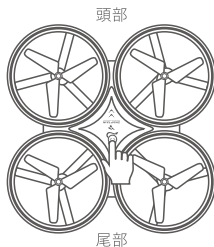
- *まずドローンの電源を入れてから、各リモコンの電源を入れてください。
- *ドローン若しくはリモコンを再起動するたびにペアリングを行ってください。
- *ドローンの紛失を防ぐために、校正を行わなければなりません。
- *フライト機能とモードを起動する前、ドローンの尾部を操縦者に向くようにしてください。
- *初心者の方は屋外での制御範囲内に本品を飛行させてください。

Gセンサーウォッチ装着の飛行

1. ドローンとウォッチのペアリング

ステップ1:

「オン/オフ」ボタンを2秒長押しすると、ドローンを起動します。LEDランプが素早く点滅し、その後ゆっくり点滅します。ドローンの頭部を前方に向くように水平面に置きます。



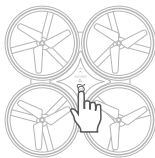
ステップ2:

「オン/オフ」ボタンを素早く押して、ウォッチを起動します。ドローンのLEDランプが素早い点滅から点灯したら、ペアリングが完了します。



2. 校正

ドローンの「オン/オフ」ボタンを軽く押すと、LEDランプが素早く点滅し始めます。ドローンのLEDランプが点灯したら、校正が完了します。

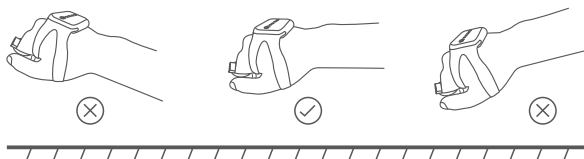


3. フライトの取扱操作

起動

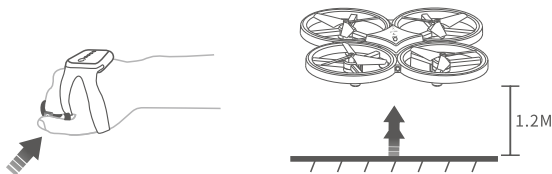
ステップ1:

拳を握って、ウォッチを水平になるようにします。

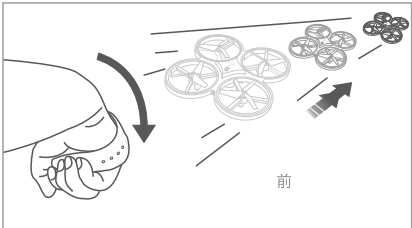
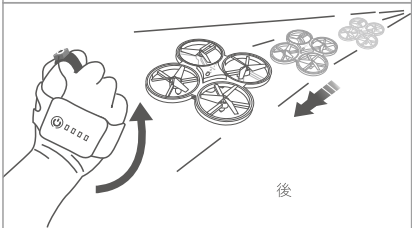
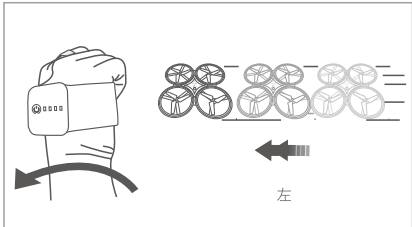
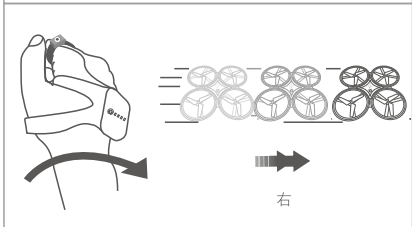


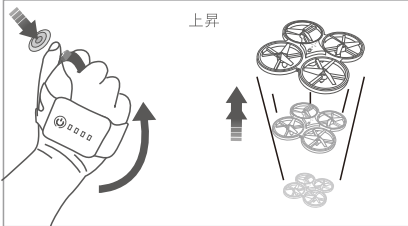
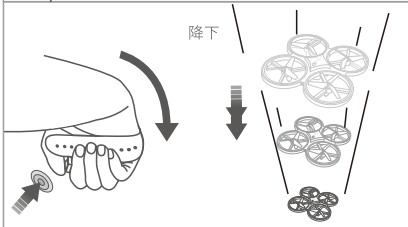
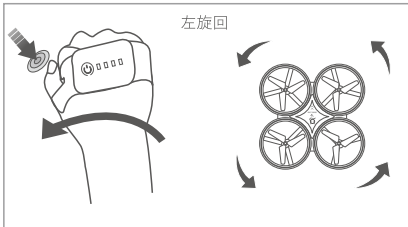
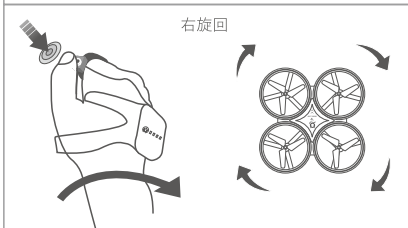
ステップ2:

「指ボタン」を短く押してから離します。ドローンは垂直に1.2Mの高さまで離陸します。それから、以下の指示に従ってドローンを飛行させてください。



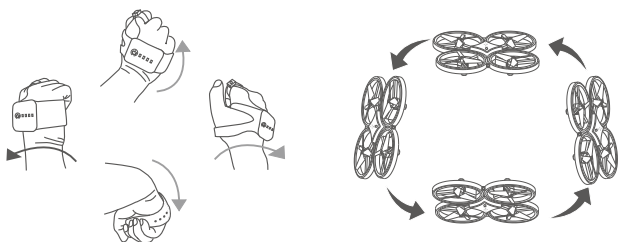
方向

 <p style="text-align: center;">前</p>	<p>飛行中に指ボタンを放し、拳を下に傾けると、ドローンが前方に飛行します。</p>
 <p style="text-align: center;">後</p>	<p>飛行中に指のボタンを放し、拳を上傾けると、ドローンが後方に飛行します。</p>
 <p style="text-align: center;">左</p>	<p>飛行中に指のボタンを放し、拳を左に傾けると、ドローンが左方向に飛行します。</p>
 <p style="text-align: center;">右</p>	<p>飛行中に指のボタンを放し、拳を右に傾けると、ドローンが右方向に飛行します。</p>

<p>上昇</p> 	<p>飛行中に指ボタンを押し続けて、拳を上へ傾けると、ドローンが上昇します。</p>
<p>降下</p> 	<p>飛行中に指ボタンを押し続けて、拳を下へ傾けると、ドローンが降下します。</p>
<p>左旋回</p> 	<p>飛行中に指ボタンを押し続けて、拳を左方向に傾けると、ドローンが左旋回に飛行します。</p>
<p>右旋回</p> 	<p>飛行中に指ボタンを押し続けて、拳を右方向に傾けると、ドローンが右旋回に飛行します。</p>

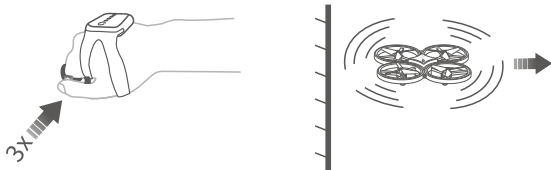
360° フリップ

飛行中に拳を動かして、ウォッチを水平になるようにしてください。「指ボタン」を短く押してから離します。ドローンのLEDランプが素早く点滅して、それから拳を前方/後方/左方向/右方向に傾けると、ドローンがそれに応じて飛行します。



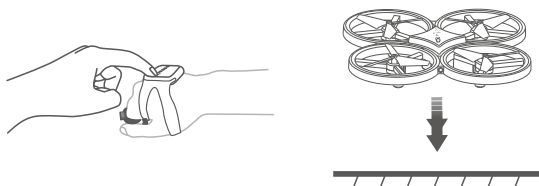
赤外線による障害物回避モード

飛行中に「指ボタン」を3回連続で押して、「赤外線による障害物回避モード」を起動します。ドローンのLEDランプが3回点滅してから点灯します。ドローンは、障害物を検出すると他の方向に飛行します。同じボタンをもう一度3回押してこのモードをキャンセルします。



着陸

飛行中に拳を動かして、ウォッチを水平になるようにしてください。「指ボタン」を放してから、ウォッチの「オン/オフ」ボタンを軽く押してドローンを着陸させます。



緊急停止

ウォッチの「オン/オフ」ボタンを2秒間長押しすると、ドローンは飛行を停止して着陸します。



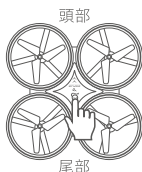
水滴型のリモコンの飛行

i 重要

*このリモコンを使用する前、Gセンサーウォッチと標準リモコンの電源を切ってください。

1. ドローンの電源を入れる

「オン/オフ」ボタンを2秒間長押しして、ドローンを起動します。LEDランプが素早く点滅してから、ゆっくり点滅します。ドローンの頭部を前方に向くようにして水平面に置きます。



2. 校正

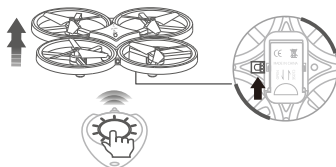
ドローンの「オン/オフ」ボタンを短く押すと、ドローンのLEDランプが素早く点滅します。トリム調整が完了したら、LEDランプがゆっくり点滅します。

3. フライトの取扱操作

起動

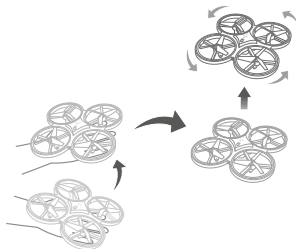
オプション1:

水滴型のリモコンを短く押して、ドローンが起動します。



オプション2:

ドローンの頭部を前方に向くようにして手のひらにドローンを置き、それからドローンをやさしく空中に投げます。

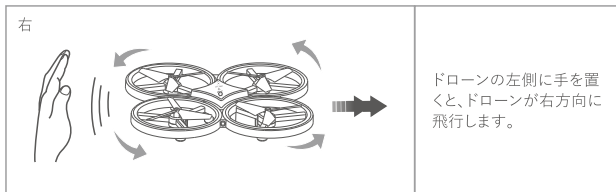


*ドローンを投げる時に十分なスペースが確保してください。このオプションはユーザが基本操作に熟練している場合のみにお勧めします。

離陸後、ドローンはゆっくりと回転し、それで赤外線センサーが周囲を検知できます。

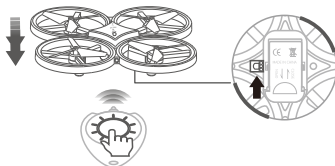
方向

<p>上昇</p>	<p>ドローンの下に手を置くと、ドローンが上昇します。</p>
<p>降下</p>	<p>ドローンが高さ1.2Mを超えると、自動的にゆっくりと降下します。</p>
<p>左</p>	<p>ドローンの右側に手を置くと、ドローンが左方向に飛行します。</p>



着陸

飛行中に、水滴型ののリモコンを短く押してドローンを着陸させます。



標準のミニリモコンの飛行

Mode 2の場合

1. 標準のミニリモコンとドローンのペアリング

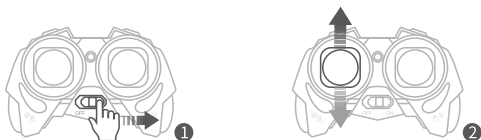
ステップ1:

「オン/オフ」ボタンを2秒長押しすると、ドローンを起動します。LEDランプが素早く点滅し、その後ゆっくり点滅します。ドローンの頭部を前方に向くように水平面に置きます。

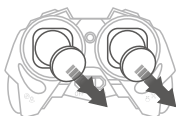


ステップ2:

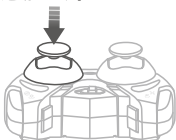
リモコンをオンにします。「左スロットル」を上移動してから、後方まで下に引いてください。各ステップでピープ音が鳴ります。ドローンのLEDランプが点灯したら、ペアリングが成功です。

**2. 飛行校正**

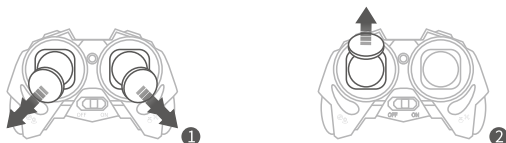
ドローンとリモコンとのペアリングに成功したら、両方のスロットルを45°で右下方向に移動して、2~3秒間押し続けて調整を行います。ドローンのLEDランプが素早い点滅から点灯したら、校正が完了します。

**3. フライトの取扱操作****起動****オプション1:**

左スロットルを押してドローンが起動します。


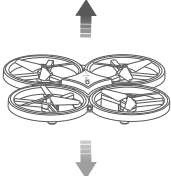
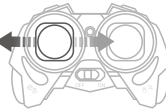
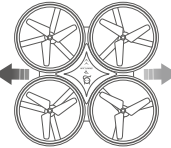
**オプション2:**

4つのプロペラが回転し始めるまで、「左スロットル」を45°で左下方向に引いて、「右スロットル」を45°で右下方向に引いて、「左スロットル」をゆっくりと前方に押してドローンを離陸させます。


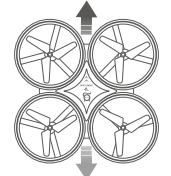
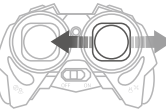
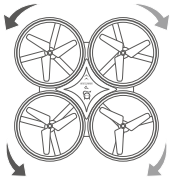


飛行方向

左スロットル


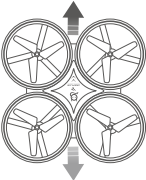

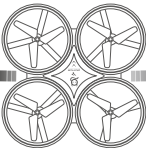
<p>上昇・下降</p> 		<p>左スロットルを上移動すると、ドローンが上昇します。それを下に移動するとドローンが降下します。</p>
<p>左と右</p> 		<p>右スロットルを左方向に移動すると、ドローンが左方向に飛行します。それを右方向に移動するとドローンが右方向に飛行します。</p>

右スロットル

<p>前・後</p> 		<p>右スロットルを上移動すると、ドローンが前方に飛行します。それを下に移動すると、ドローンが後方に飛行します。</p>
<p>左旋回・右旋回</p> 		<p>左スロットルを左方向に移動すると、ドローンが左方向に旋回します。それを右方向に移動するとドローンが右方向に旋回します。</p>

トリム調整

適切なトリム調整は、旋回の成功に役立ちます。

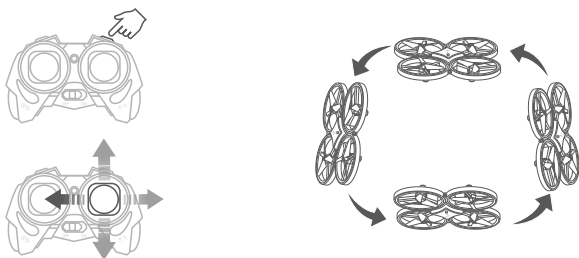
		<p>飛行中、ドローンが前/後に傾く場合、「360°フリップ」ボタンを押し続けて、それから「右スロットル」を後/前に少し移動して調整を行います。</p>
		<p>飛行中、ドローンが左/右に傾く場合、「360°フリップ」ボタンを押し続けて、それから「右スロットル」を右/左に少し移動して調整を行います。</p>

「 

 ボタンを放してトリミングモードをキャンセルします。

360° フリップ

ドローンが2メートル以上飛行した後、「 

 ボタンを短く押するとこの機能を起動します。「右のスロットル」を前方/後方/左方向/右方向に移動して、ドローンが宙返りを行います。




*ドローンのバッテリー残量が少ない場合、この機能は利用できません。

LEDライトのオン/オフ



「 

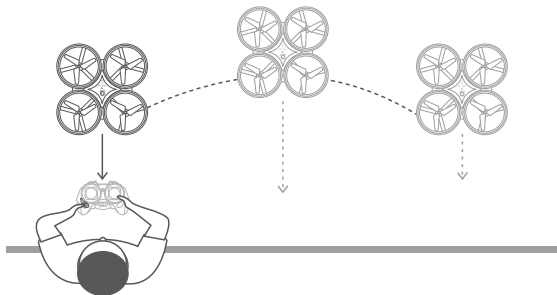
 ボタンを3秒長押しして、ドローンのライトをオン/オフにします。

スピード変更



ドローンはデフォルトで低速に設定されています。「 」ボタンを1回押すとドローンが中速となります。リモコンからピープ音が2回鳴ります。それをもう一度押すとドローンが高速となります。リモコンからピープ音が3回鳴ります。3回押すとドローンが低速となります。リモコンからピープ音が1回鳴ります。

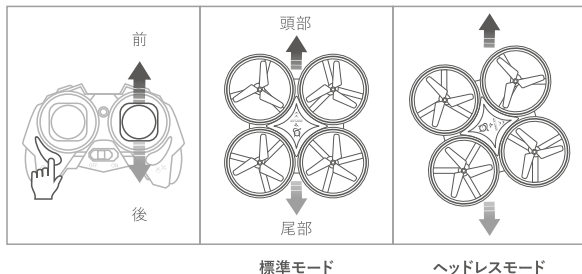
ワンキーリターン

「 」ボタンを押し続けると、ドローンは前の離陸ルートと平行なルートに沿ってその後方に向かって飛行します。もう一度ボタンを長押ししてこのモードから退出します。




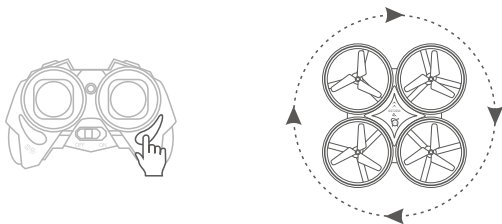
ヘッドレスモード


「 」ボタンを短く押して、この機能を起動します。LEDランプが点滅し、リモコンからピープ音が鳴ります。このモードでは、機首の向きに関係なく、ドローンが「右スロットル」の方向に従って飛行します。それをもう一度押すと、このモードから退出します。

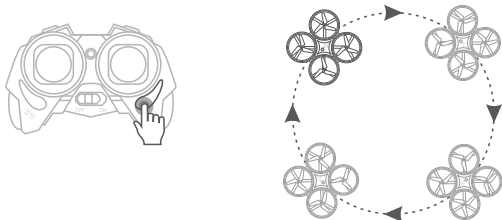


高速回転とサークルフライ

「」を短く押すと、ドローンが高速で回転します。それをもう一度押して、若しくは「右スロットル」を任意の方向に移動すると、「高速回転モード」から退出します。



「」ボタンを長押しすると、ドローンが円を描くように飛行します。それをもう一度長押しして、若しくは「右スロットル」を任意の方向に移動すると、「サークルフライモード」から退出します。



*バッテリー残量が少ない場合、この機能は利用できません。

赤外線による障害物回避モード

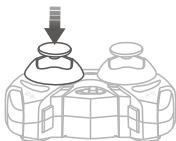
「右スロットル」を押して、「赤外線センサーによる障害物回避」機能を起動します。ドローンが障害物を感知すると他の方向に飛行します。それをもう一度押すとこの機能を停止します。



着陸

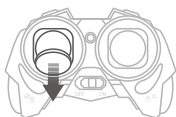
オプション1:

「左スロットル」を押して着陸を行います。



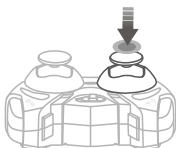
オプション2:

飛行中、「左スロットル」を下へ移動して、ドローンの着陸を行います。ブレードの回転がすべて止まるまで3秒間押し続けます。



緊急停止

「右スロットル」を3秒間長押しすると、ドローンが緊急に着陸を行います。




高度保持

ドローンの高度保持機能が初期に始動します。ドローンがある高度に上昇若しくは降下すると、「左手スロットル」を放して、ドローンがその高度を保持します。安定のフライトを行うため、相応なトリムボタンを軽く押して調整します。

Mode 1の場合

ご注意:

ドローンはデフォルトで操作モードが「Mode 2」です。「Mode 1」を使用したい場合はリモコンを再起動する必要があります。操作手順は次の通りです: リモコンで「」ボタンを押したまま、「オン/オフ」ボタンをオンにしてリモコンが起動してから「Mode 1」に入ります。


1. 標準のミニリモコンとドローンのペアリング

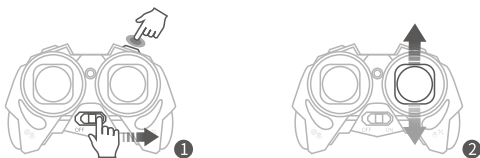
ステップ1:

「オン/オフ」ボタンを2秒長押しすると、ドローンを起動します。LEDランプが素早く点滅し、その後ゆっくり点滅します。ドローンはその頭部を前方に向くように水平面に置きます。



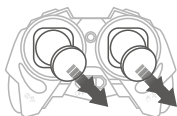
ステップ2:

リモコンで「」ボタンを押したまま、「オン/オフ」ボタンをオンにしてリモコンが起動します。「右スロットル」を前方に移動してから、後方まで下に引いてください。各ステップでピープ音が鳴ります。ドローンのLEDランプが点灯したら、ペアリングが成功です。



2. 飛行校正

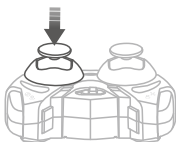
ドローンとリモコンとのペアリングに成功したら、両方のスロットルを45°で右下方向に移動して、2~3秒間押し続けて調整を行います。ドローンのLEDランプが素早い点滅から点灯したら、校正が完了します。



3. フライトの取扱操作

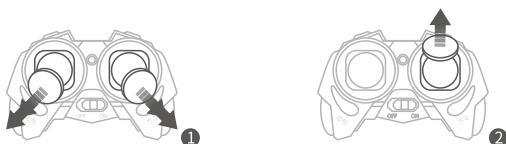
オプション1:

「左スロットル」を押してドローンが起動します。



オプション2:

4つのプロペラが回転し始めるまで、「左スロットル」を45°で左下方向に引いて、「右スロットル」を45°で右下方向に引いて、「右スロットル」をゆっくりと前方に押してドローンを離陸させます。


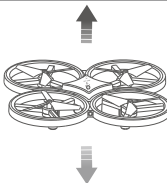

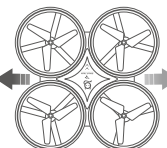


飛行方向

左スロットル

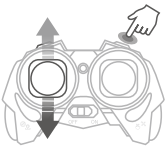
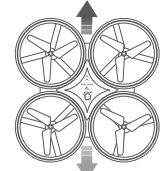
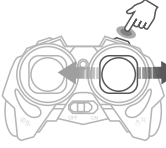
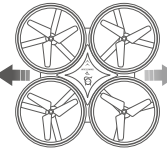
<p>前・後</p>		<p>左スロットルを上 に移動すると、ドローン が前方に飛行します。 それを下に移動する と、ドローンが後方に 飛行します。</p>
<p>左旋回・右旋回</p>		<p>左スロットルを左方向 に移動すると、ドローン が左方向に旋回します。 それを右方向に移動す るとドローンが右方向 に旋回します。</p>



右スロットル

<p>上昇・下降</p> 		<p>右スロットルを上 移動すると、ドロー ンが上昇します。それ を下に移動するとド ローンが降下します。</p>
<p>左と右</p> 		<p>右スロットルを左方 向に移動すると、ドロー ンが左方向に飛行しま す。それを右方向に移 動するとドローンが右 方向に飛行します。</p>

トリム調整

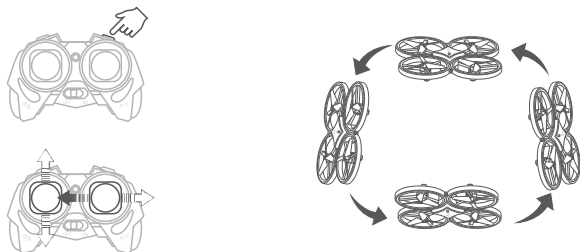
適切なトリム調整は、旋回の成功に役立ちます。

		<p>飛行中、ドローンが前/ 後に傾く場合、「360°フ リップ」ボタンを押し続け て、それから「左スロッ トル」を後/前に少し移動し て調整を行います。</p>
		<p>飛行中、ドローンが左/ 右に傾く場合、「360° フリップ」ボタンを押し続 けて、それから「右スロッ トル」を右/左に少し移動 して調整を行います。</p>

「 」ボタンを放してトリミングモードをキャンセルします。



360° フリップ

ドローンが2メートル以上飛行した後、「」ボタンを短く押すとこの機能を起動します。「**左手スロットル**」を上/下方に押して、若しくは「**右手スロットル**」を左/右方向に押してドローンを旋回させます。





*ドローンのバッテリー残量が少ない場合、この機能は利用できません。



LEDライトのオン/オフ

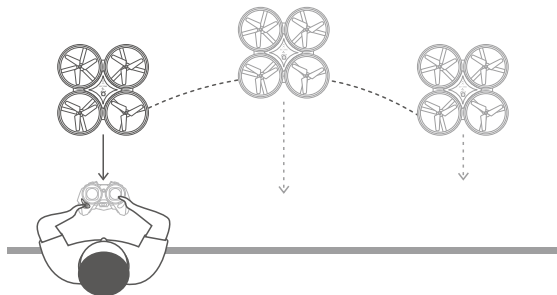
「 」ボタンを3秒長押しして、ドローンのライトをオン/オフにします。

スピード変更


ドローンはデフォルトで低速に設定されています。「 」ボタンを1回押すとドローンが中速となります。リモコンからピープ音が2回鳴ります。それをもう一度押すとドローンが高速となります。リモコンからピープ音が3回鳴ります。3回押すとドローンが低速となります。リモコンからピープ音が1回鳴ります。

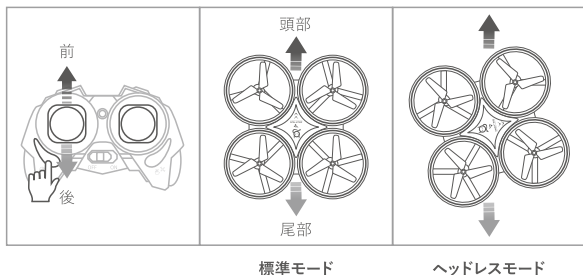
ワンキーリターン

「 」ボタンを押し続けると、ドローンは平行なルートに沿ってその後方に向かって飛行します。もう一度ボタンを長押ししてこのモードから退出します。



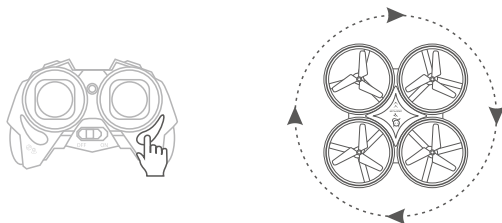
ヘッドレスモード


「」ボタンを短く押して、この機能を起動します。LEDランプが点滅し、リモコンからピープ音が鳴ります。このモードでは、機首の向きに関係なく、ドローンが「**左手スロットル**」によって前/後方に、若しくは「**右手スロットル**」によって左/右方向に飛行します。それをもう一度押すと、このモードから退出します。

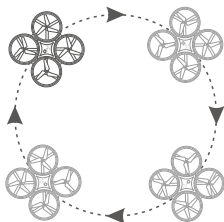


高速回転とサークルフライ

「」を短く押すと、ドローンが回転で回転します。それをもう一度押して、若しくは「**右スロットル**」を左/右方向へ操作してたり、「**高速回転モード**」から退出します。



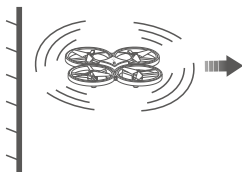
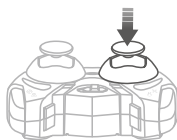
「」ボタンを長押しすると、ドローンが円を描くように飛行します。それをもう一度長押しして、若しくは「右スロットル」を左/右方向へ操作してたり、「サークルフライモード」から退出します。



*バッテリー残量が少ない場合、この機能は利用できません。

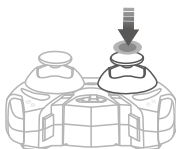
赤外線による障害物回避モード

「右スロットル」を押して、「赤外線センサーによる障害物回避」機能を起動します。ドローンが障害物を感知すると他の方向に飛行します。それをもう一度押すとこの機能を停止します。



緊急停止

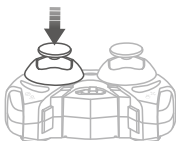
「右スロットル」を3秒間長押しすると、ドローンが緊急に着陸を行います。



着陸

オプション1:

「左スロットル」を押して着陸を行います。



オプション2:

飛行中、「右スロットル」を下に移動して、ドローンの着陸を行います。ブレードの回転がすべて止まるまで3秒間押し続けます。



高度保持

ドローンの高度保持機能が初期に始動します。ドローンがある高度に上昇若しくは降下すると、「右手スロットル」を放して、ドローンがその高度を保持します。安定のフライトを行うため、相応なトリムボタンを軽く押して調整します。

》》 トラブルシューティングガイド

Q1. 電源を入れた後、ドローンが一切反応しません。

- * リモコンとドローンのバッテリーが正しく取り付けられるかご確認ください。
- * フル充電のバッテリーをお使いください。
- * バッテリーを改めて入れて、また電源ケーブルが正しく接続するかご確認ください。

Q2. ドローンのLEDは点滅し続けますが、ドローンは標準ミニリモコンからのコマンドに応答しません。

- * ドローンとリモコンを再びペアリングしてください。
- * ドローンのバッテリーを交換する又は充電してください。
- * リモコンの電池の残量が十分であることを確認してください。
- * Gセンサーウォッチをオフにしたことを確認してください。

Q3. 飛行は安定していません。

- * ドローンを返却させて再起動して指示通りに校正を行ってください。
- * それに応じてフライトトリミングを行ってください。
- * 天気が良いときにドローンを飛ばしてください。

Q4. ドローンがスロットルによる操作に対して鈍いです。

- * ドローンをリモコンの有効通信距離を超えず飛ばしてください。

Q5. ドローンが制御距離以外に飛んでいく場合。

- * 「ヘッドレスモード」に切り替えて、各モードによるスロットル機能を使ってドローンを帰還させます。

Q6. プロペラを交換する。

- * プロペラとモーターはA、Bに分けています。交換する場合、正しく取り替えてください。

Q7. 水滴型リモコンがは機能しません。

- * Gセンサーウオッチと標準ミニリモコンをオフにしたことを確認してください。

》 仕様

ドローン	
動作温度	32° F to 104° F (0°C to 40°C)
動作周波数	モデル SP300: 2405~2438 MHz
送信機	
動作周波数	モデル SP300: 2405~2438 MHz
送信電力(EIRP)	モデル SP300: 2.4GHz<18dBm
USBケーブル	
入力	5V \equiv 1~2A
出力	4.2V \equiv 500mA
定格出力	2.1W

SNAPTAIN SUPPORT

JP : support.jp@snaptain.com



www.snaptain.com



[@snaptainofficial](https://www.facebook.com/snaptainofficial)



[@snaptain_official](https://www.instagram.com/snaptain_official)